地域医療ビジョン策定推進と地域包括ケアシステム構築の深化・推進の実現を反映した2018年同時改定に伴う病床機能別の影響を検証!! 2025年までの制度・報酬改定(改革)で病床機能別(高度急性期・一般急性期・地域包括ケア・回復期リハ・慢性期)の再編転換策とは!!

全国の介護医療院の転換事例から、2025年改革シナリオへの対応と新たな経営戦略を提言・・・

~2018年同時改定の目玉政策、「介護医療院」の全国転換事例から

2020年、2024年改定を見据えた病床機能別の改革の方向性や今後の経営戦略を分かり易く解説指導~

## HMS政策研究集会

平成 3()年

PM2:00~PM5:00 全国町村会館 東京都千代田区永田町1丁目11-35 TEL 03-3581-0471

-般社団法人日本慢性期医療協会 会長 厚生労働省 社会保障審議会 介護保険部会 委員

医療法人 平成博愛会 博愛記念病院 理事長 武久 洋三 氏

日本介護医療院協会 副会長 一般社団法人日本慢性期医療協会 常任理事

医療法人和香会・博愛会 理事長 江澤 和彦 氏

HMS会員(法人・個人・購読・メール) 12,960円 参加料 -般(非会員) 19,440円

※上記参加料には、資料・コーヒー代・消費税を含みます。

我が国は、超少子高齢社会の進展と人口減少に伴い、今後多くの地域で医療需要は大きく変化するこ とが予想されます。そして、その全体最適化(過不足是正)のために都道府県で地域医療ビジョン策定が 急ピッチで進められています。また、市区町村を中心にAging in place(地域居住)の実現を目指した地 域包括ケアシステム構築の深化・推進も進められています。そのような中、本年4月2025年改革シナリオ に基づく2018年診療・介護報酬同時改定が施行され、介護医療院の創設、医療・介護連携強化、病床 機能別(高度急性期・一般急性期・地域包括ケア・回復期リハ・慢性期)や介護保険サービス別の改革 が進められ、医療介護事業経営に様々な影響を及ぼしております。そこで、本特別講演会では、慢性期医 療の発展に尽力されると共に、我が国の医療政策に多大な影響を与え続ける一般社団法人日本慢性期 医療協会会長の武久洋三氏にご登壇いただき、2018年同時改定の影響を検証頂くと共に、2025年改 革シナリオゴールに向けあと2回となった、2020年診療報酬改定、2024年診療・介護報酬同時改定を展 望していただき、これからの"先手必勝"の経営戦略についてご講演いただきます。厳しさを増す2025年 改革に完全対応する経営トップや経営幹部の皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

Н



FAX.03-6228-5996

9月2	日(日)	武久洋三先生 特別講演会							申込書					
住 所	₸							HMS会員の方は、会員区分にレを付けて下さい。 □法人会員 □個人会員 □購読会員 □メール会員 ※参加料は 月 日送金します。 - ※入金照合のために口座名義を下記にご記入ください。						
団体名								振込名義 ( ) 振込先:三井住友銀行 本店営業部 普通預金7577162 名義:ホケンイリョウフクシサービスケンキュウカイ						
TEL	F A				. X				e-mail					
参加者氏名		所	属		役	職	参加	<b>r</b> 者氏名		所	属	役	職	
	※希望の方は▽を付けてください。 □ C							D受講希望						

由沿口

亚战

午

日